

富士川

7月号 昭和44年7月28日 NO.109

富士川町役場発行
富士川町岩淵121番地
電話 1111

町の人口

44.7.1 現在	15,176人
男	7,483人
女	7,693人
世帯数	3,407世帯
(面積)	31.09km ²

印刷/望月印刷所 T0304



7月19日、わたくしたちのプールが完成した。

プールへ飛び込もうとして大きく胸を張ると、真正面の富士山がほほえんだような気がした。ちょっと恥ずかしかったので力いっぱい跳躍して水底へ隠れた。

毎日泳ぐんだ、ぼくのプール、水はきれいだし、景色もきれい。

わたしのプール、まだ泳げないけど、先生が早く水に慣れなさいとおっしゃった。ぼくたちの、わたしたちのプール、クロールで、平泳ぎで泳ごう。

一市四町火力反対協

県、富士市長に嚴重抗議

一市四町火力発電所建設反対連絡協議会（富士宮市・芝川町・富士川町・蒲原町・由比町の議会公害対策特別委員会正副委員長、および助役の職にあるもので構成）は、七月十四日緊急協議会を開いて、きる七月十一日富士市が議会全員協議会で富士川火力発電所の建設について一挙に承認を与えた問題を協議し、県および富士市に對し嚴重に抗議してその真意をただすとともに、次のように回答を求めすることを決定しました。

県のあつせんで誕生した「富士庵原地域公害対策懇談会」の幹事会は、地域参加のもとに、当面の問題として既存公害の減少の方策を具体化することについて話し合つた段階であり、懇談会の本会議は発足以来一度も開かれず、富士川火力問題については、幹事会でも一回も議題として取り上げたことはない。

ところが、七月十一日、富士川火力発電所の建設を承認した富士市の全員協議会後の公表によれば①富士市は、この「懇談会」において、富士川火力発電所問題について、近隣市町とも十分な意志の疎通がはかられたとして、議会の承認を得た。

②富士市長から県知事あてに、早速に「基本的な方向づけ」をしたいからとの指示を求めた照会文書が、六月二十四日の幹事会以前になされていたにもかかわらず、連絡の場である幹事会では知らざれた。

③富士市長と県知事との間で、そのことを確認するための文書の交換が行なわれた。となつてゐる。しかし、事実は六月二十四日開催の「懇談会」幹事会においては、富士市から、①本会議で建設を議決するような処置はとらない。

②富士市は独自で東京電力との協定書に調印しない。③今後の諸問題については、県の指導にしたがつて慎重にすすめる以上の点を基本として①富士市、中井特別委員長から、委員会に付託された問題であるので、全員協議会において、報告だけはさせてもらいたいとの申し出があり、これに反対はしなかった

町の公害スライド

各部落を巡回

東電富士川火力発電所設置に反對している「富士川町のちと生活を守る会（田辺次郎会長）」は「公害」を町民皆さんにより深く理解していただくために、町内の

公害地図や公害スライドを作成、木島、小山、室野、本通、小池、宮町と各部落を歴訪しています。四月下旬から調査と撮影を始め編集中は元静岡県立相模試験場長の田中先生に、スライドの相模が煙害を受けていることを確認していただいたり、富士市民協、名古屋大学の先生たちの指導を得て、

富士川町民として

町当局にお願い

七月七日発行の広報富士川特集号により、富士市議会全員協議会において抜き打ち的に、しかも秘密会で二市四町の紳士協定を無視して、富士川火力建設を承認した記事を見まして唖然といたしました。

私は、去る四十三年の七月に農業委員会の代表の一人として町主の「農作物及び地域住民の公害視察」のため、和歌山県、三重県の有田市、尾鷲市、四日市市の亜硫酸ガスによる公害を見きに見聞してきた一人であり、その被害の恐ろしき、且一度建設されたならその後の公害に対する交渉の如何に至難であるかということを痛切に感じている一人であります。

科学的に筋を通した学習資料です。同会は「希望があれば、いつでも出向きます」といつています。わたくしたちは、なぜ富士川火力設置に反対しなければならぬか、「百聞は一見にしかず」ぜひ一度は見ておく必要があります。う。

（土橋通信員）

端である大洋岸メガロポリスの構想に基づくための現在を補い、将来に備えての電力を増強するという政治目的はよく判つております。しかしながら、富士川東岸から伊豆半島の突端及び神奈川、山梨両県境に位置する本県東部の内、富士川左岸以外に火力建設の適地が無いとは考えられないわけであり

過去に於ては、斎藤県政の時代沼津市周辺に火力建設を計画された時、県の出先機関を設置し、敷地の買収まで致したものを地域住民の反対により断念した止む無きの到つた既成事実があるわけでは

なにとぞ、町当局並びに関係機関一体と成つて、あくまで富士川火力建設を阻止するよう、広報富士川を通じてお願する次第であります。

北松野清水 稲葉 茂

火力反対

異状事態を決意し

精気高まる

富士市議会が七月十一日に全員協議会を開いて富士川火力発電所建設を承認したことに端を発し、ふたたび町内に異常事態を決意する精気が高まってきました。

同日午後三時には、町議会の緊急全員協議会を開き、善後策を講じ、翌十二日には火力反対期成同盟会役員会を開いて対策を練り、続いて十三日には一小体育館に町民七百六十人が集まって「火力反対町民大会」を挙行、十七日の期成同盟会役員会を経て、二十日、吉原公園での「いのちとくらしを守る市民抗議集会」に九百人余りの町民の参加をみています。

これは、町民皆さんの町当局に対する「火力反対に全力をあげよ」という強い要望が形に表われたもので、参加した人達は「連絡してくれば、いつでもどこへでも出ていって、われわれの正しい筋を通そう」と口々に言っています。曲折を経て、富士市を含めた富士庵原地域公害対策懇談会の発足となり、一部町民は不信の念を捨てきれずにいましたが、大勢は「

公正な話し合いの場」ができたことを歓迎、中川町長の固い決意と政治的手腕に期待していました。ところが、富士市議会が、また同盟会との紳士協定を破って火力発電所設置を単独で承認してしまい、町民に失望と激しい怒りを与える結果を生んでしまいました。

富士川火力反対期成同盟会は、組織を一段と整備強化して、今後どのような事態にも対処でき得る態勢を固め、町民一丸となつての悲願を達成しようとしています。

富士川火力反対期成同盟会役員

(敬称略)

会長 中川国兵 町長

副会長 若月 清 議長

高岡文夫 助役

浦田富雄 農協組合長

望月八代 婦人会長

芦川守正 公害対策委員長

小林正衛 区長会長

常任委員 鈴木富治(副議長)

望月亀蔵(総務委員長) 市川政男

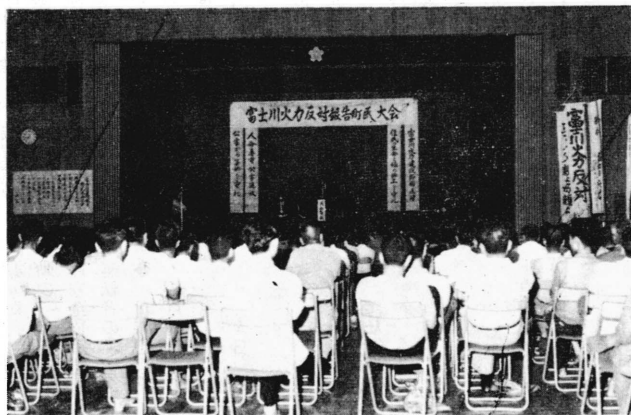
(建設委員長) 高岡太郎(厚生委

員長) 芦川清司(青年) 望月孝男

(部農会) 常葉雅文(P.T.A) 田

辺次郎(医師) 渡辺一光(勤労協
会) 斎藤久男(商工会) 坪内佐吉(消
防団) 芦川照江(婦人) 斎藤昌
巳(公害対策副委) 渡辺忠作(前議

長) 渡辺武司(前公害対策委員長) 池上
憲(前区長会長) 芦川利一(前農
協組合長)



写真一 七月十三日・一小体育館で挙行された火力反対町民大会

産業公害総合調査

七月二十八日から一週間

富士地区産業公害総合事前調査
の現地調査が七月二十八日から八
月三日の間、富士地区(富士宮市

・富士市・芝川町・富士川町・蒲
原町)で行なわれます。
この調査は、通商産業省および

静岡県が、富士宮市、富士市、芝
川町、富士川町、蒲原町と、陸上
自衛隊第34普通科連隊の協力を得
て実施するもので、この調査報告
書は来年三月までに作成されます
富士地区における産業公害(大
気汚染)を未然に防止するため、
同地区の気象および地形の影響を
は握し、現地での実験や風洞拡散
試験等を通じて、将来における大
気汚染の状態を予測するとともに
公害発生のおそれがある場合には
立地企業に対して必要な公害防止
対策の実施について指導すること
を目的としています。

調査内容

① エアトレーサー実験 螢光粒
子をヘリコプターで地上二〇〇メ
ートルから二〇〇メートルの高度
で噴霧し、地上濃度分布、濃度の
時間別変化を測定。

② 拡散気象条件の調査 風向計な
どによる地上風の測定、カイツー
ン(気球)による大気温の調査
調査費は、一千六百万円を要し
来年三月までに三回実施される。

産業公害調査員は、元通商産業
省工業技術院長・黒川真武工学博
士ほか六名で、黒川博士は、三島
石油コンビナート建設が予定され
たときの調査員として知られてい
ます。

長雨と水稻の成長期であるのが、七月三日、十日、十六日重なつて、日軽金から排出されるフッ化素の害が非常に目立つています。

ひどい所では田植えをしたときの半分以上も枯死してしまつており、松野の大北にまでその被害が及んでいます。

公害の追放が叫ばれている今、町当局のご努力で、県や日軽金が早急に対策を講ずるようお願いしたい。

（中之郷 一農民）

声

回答

ご指摘のように、本年は異気象状況のため、被害が例年より大きく、また被害範囲も拡大されています。

早速、県および日軽金に対し現況調査をするよう申し入れました。

規制措置がありませんが、最近各地のフッ素公害により、国でもその規制について検討しています。

県においても、公害調査のため

静岡県大に依頼し、七月二十三、四日の二日間にわたり、山本教授

ほか調査団を来町させ、植物土壌の分析、水質、フッ素の分布など

日軽金は、公害の抜本対策として、旧施設の改良に着手し、B I 一棟は改良しましたが、引続き五カ年計画により一〇一七億円を投じ、公害除去施設をすることを約束していますが、町としては、短期間改善を強く要望しています。

（以上大久保企画課長）

栽培の注意としては、被害激甚のため健全葉が少なく弱いので、病害虫防除に万全を期してください。

かんがい水は、分けつが少ないので落水しないでください。

野菜類は、回復を促す目的で追肥を十分して、中耕除草に努めてください。被害葉保全のため、尿素の葉面散布も効果があります。

（以上企画課 池田公害係長）

大抗議集会

吉原 公園で

町民九百人参加

富士川火力建設阻止富士地区市民連合と富士川火力反対期成同盟会主催、「いのちとくらしを守る市民抗議集会」が七月二十日（日）午後一時、吉原公園で挙行了れました。

富士川火力建設阻止富士地区市民連合と富士川火力反対期成同盟会主催、「いのちとくらしを守る市民抗議集会」が七月二十日（日）午後一時、吉原公園で挙行了れました。

大会は、カッと照りつける太陽

ける。

本大会は、右のことを確認し、ただちに行動にはいることを決議する」

運転者講習会

8月2日（日）

七月十一日から八月二十日まで静岡県下一斉に「夏の交通安全運動」が行なわれています。この運動の一環として、蒲原警察署、交通安全協会富士川分会主催により運転者の講習会が開かれます。

◆ 日時と会場・受講区域
8月2日（土）第一公民館
木島、岩洞

4日（月）第二公民館
北松野

運転免許証更新にご注意

通知は来ません

自動車運転免許証は、三年に一回更新することになっており、従来は、所管警察署、交通安全協会が、更新の日が近づくとハガキで通知を出して、知らせておりましたが、最近、免許証登録制度が機械化し、電算機導入により、台帳式からカード式となり、運転者に対して通知がなくなりました。

従来の考えで、ハガキが来るまでと安心してますと、更新期間が過ぎてしまいます。すでに、富士川町でも二、三人の方が更新期間を過ぎてしまい、困っている例があります。警察当局は「自分で今一度確認、更新期間を忘れぬように」と要望しています。

5日（火）第二公民館
中之郷上通り

7日（木）第二公民館
南松野

9日（土）第一公民館
中之郷下通り

◆ 受付と開催時間（各会場とも）
受付は、午後六時三十分より七時まで（免許証持参）
講習時間は、午後七時から九時までの予定。

なお、指定された日に、都合の悪い方は、五日間の内、都合のよい日に受講してください。運転免許者は、必ず全員、講習会に出席してください。

一 小校庭

整備工事完成

着工 昭和44年5月10日
完工 昭和44年6月16日
請負 (株) 若月組
総工費 一四一万三千円
工事完成により、運動場は一回

小池川災害予防工事

とんだトバッチリ

多雨季にもかかわらず、田に水がはいらなくて困っているという話。

小池下の河原田がそれ。

原因は、取水源である小池川の河床が県の災害予防工事により掘り下げられたため、取水口が水面よりはるかに上になってしまったからです。

関係農民の皆さんは、川に土のうを積んで水を入れてはいるものの、大雨が降るたびに切れてしまい困りきっていました。このことを知った町当局が砂かごを用意してこの問題を解決しましたが、関係者は「それにしてもお粗末な話だ。一つを良くすれば一つが悪くなる。シーソー工事の典型だ。県

り大きく拡張されました。

県道側は路面より三メートルも高いので、宅地造成法により二段となっており、一メートル幅の中段に町の木、町の花やつつじ等を植樹、美しい緑地帯とします。

なお、児童生徒が転落するおそれがありますので、早急にフェンス(さく)を施工することになっています。

得られますと、継続開設工事を施工することによって、児童生徒の通学、通園および小池宮町住民皆さんの歩行、通勤の安全が確保されることとなります。

石川モニター

ダンブ県道対策を要望

県政モニター会議で

県民と県政を結び、地域の諸問題を県政に反映する、県政モニター会議(静岡地区)が七月七日、十時より午後三時まで県庁三階貴賓室で開かれました。

静岡市、清水市、焼津市、庵原郡、志太郡のモニター三十名、県側から企画調整部長をはじめ広報課長、各出先の事務所長十二名が参加しました。

当町からは、前年より留任の稲

垣甲子男、新任の石川文彦両モニターが出席。(新任の辻孝モニターは欠席)

午前中、県側から第七次総合開発計画を折り込む当面の県政の重要課題について説明があり、午後にはいり出席者の自己紹介に続いて、県政に対する質疑応答、意見交換が行なわれ、各モニターから交通安全対策、道路問題、消費生活、観光問題等活発な意見が続出。当町の石川モニターは、県道富士川富沢線のダンブ公害に基づく安全対策を静岡土木事務所長はじめ県側に強く訴えました。

石川モニター談「県政とわたしたち地域住民を結ぶパイプがモニターの仕事です。

町民皆さん、県政に対する意見や要望をモニターにお寄せください」

母親教室開設

蒲原病院産婦人科

共立蒲原総合病院産婦人科では九月三日から第26回母親教室を開催します。

この母親教室は、どなたでも自由に参加できますが、とくに、蒲原病院に入院分娩を希望される方

時間 午後2時〜4時

受講料 無料

■ 開設日と講演内容

9月3日 妊娠の生理・衛生

5日 妊・産・褥・授乳婦の栄養

12日 お産の準備と経過

19日 産後の授乳・赤ちゃんの入浴と衣類

26日 赤ちゃんの保育・家族計画・見学・映画

講師 産婦人科医長 山田耕司

県警察官

募集

明年四月採用予定の静岡県警察官を次の要領で募集しています。

資格

① 昭和17年4月2日から昭和27年4月1日までに生まれた男子。

② 大学の学部卒業者または45年3月までに卒業見込みの者。

③ 短大および高等学校の卒業業者または45年3月までに卒業見込みの者、ならびにこれらと同等の資格を有する者。

申し込み締切り 昭和44年8月20日まで。

詳細については、蒲原警察署へお問い合わせください。

場所 共立蒲原総合病院講堂

民俗資料陳列ケース

七ケース寄贈

町内の民俗資料は、各地区の婦人調査員（郷土史婦人学級生）によって調査され、現在、郷土史家稲垣甲子男氏の手によって、そのカードの整理が進められています

いよいよ民俗資料が収集される段階にはいったわけですが、このほど、資料陳列ケース七ケース（二十万円相当）が寄贈され、教育委員会等関係者を喜ばせています

静岡市在住の小川竜彦氏（県観光協会常任理事・富士川小唄作詞）が、義兄の角替肇氏（木島）を通じて贈ってきたものです。なお、民族資料収集館は、第二小旧給食室が転用される予定です

青少年委員決まる

役員会会長に

石川文彦委員

青少年に關しての相談に應ずる

富士川町青少年委員が決まりました

県写生大会

浦田典子さん

特別賞受賞

六月一日、一中校庭で約三百人の子どもと父親母親を集めて行なわれた「親と子の絵を描く会」（六月号6P掲載）の入選作品55点は、県写生大会へ送られました

今回、審査の結果、浦田典子さん（一二二年）の作品「鉄橋」が見事特別賞を受賞しました

なお、新田あきさ君（一幼）

交通事故相談所

静岡県交通安全事故相談所が左記のとおり開かれます

交通事故の事後処理でお困りの方はご利用ください

8月26日 午前10時から
午後3時まで

蒲原町役場

た。

ご自分の区の委員にお気軽に相談ください

青少年委員

（敬称略）

木島：望月郁夫 小山：斎藤広巳
室野：谷津倉諄吉 相生町：本間治男 上町：斎藤徳五郎 坂下：望月勲 舟山町：渡辺和巳 旭町：望月昭吾 塚町：望月好輝 川坂：望月正彦 新町：芦沢昌美 新町四十九：杉山正作 宮町：佐野孝一 小池：清利豆 本通一：望月貢 本通三：田中秀幸 本通四：高橋幸信 幸町：浦田銀蔵 東町一：高橋豊彦 東町二：鮎川貢 日の出町：石川昭義 南町：芦川希九郎 富士見町：木伏辰雄 かがあな：望月貞夫 八幡町：望

月豊：望月好男 清水町：久保田和治 大北町：宇佐美英三 儘下町：石川文彦

教育委員会委嘱学識経験者

（敬称略・順不同）

杉山和作（一小学校長）常葉雅文（PTA連絡会長）篠田弥天（児童委員）稲垣甲子男（保護司会長）小泉信安（子ども会・松野）望月良広（子ども会・富士川）丸山善治（青年団長）小林正衛（区長会長）

役員

（敬称略）

会長 石川文彦 北松野 副会長 望月貢 中之郷下 常任委員 望月郁夫 木島 斎藤徳五郎 岩淵 望月好輝 中之郷上 木伏辰雄 南松野

教委委嘱学識経験者

町教育委員会開設

ことしの婦人学級

町教育委員会は、今年度、婦人学級を次の二つにしばらく開設しています

郷土史婦人学級

6月6日（114時）センター
開講式・郷土史について
7月4日（114時）センター
民俗資料とは何か
8月7日（114時）センター

民俗資料整理の実際
8月22日（114時）
家の歴史 センター

9月12日（913時）現地
住家の今と昔 南松野粒

10月2日（114時）センター
衣食住・生産生活の今と昔

11月14日（913時）現地
交通運輸の今と昔 由比

12月未定（918時）現地
町方面の昔の東海道を实地調査

2月未定（113時）センター
閉講式・これからの生活と生き方

講師 郷土史家稲垣甲子男先生
登呂考古館学芸員望月薫弘先生

その他町文化財専門委員 員各氏

書道婦人学級

富士川地区
6月より毎月第2火曜日午前9時30分から11時30分まで
新町・新町四十九作業場

松野地区

6月より毎月第3金曜日午前9時30分から11時30分まで
第二中学校

講師 加藤恵子先生

どなたでも参加できる

母親デッサン会

毎月 福祉センターで

町教育委員会は、どなたでも自由に参加できる「母親デッサン会」を企画、七月十日にスタート、七月二十五日に第二回のデッサン会を開きました。

毎月一回開く予定で、現在11人のおかあさんが参加しています。講師は渡辺清、佐藤道功、林頭

の三先生。会場は福祉センターです。
絵を描いてみたい方、絵を描いてみようと思ってもなかなかその機会がなかった方はもちろん、絵の鑑賞方法を知りたいおかあさん方もお気軽に参加してみませんか

中電

学校教材と防犯灯

を 寄 贈

中部電力(株)から防犯灯および学校教材の寄贈がありました。

①屋内電気配線展開セット
(一中・二中へ各一組)

屋内の電気配線の模様を一目で見ることが出来ます。

②東芝ライトメーター(室内照度計)

③防犯灯 8灯

青年団研修会

田貫湖畔で開催

青年団長 丸 山 善 浩

七月十二、十三日、田貫湖畔で青年団キャンプ研修会を開きました。

12日、濃い霧の中でテントが張られ、午後からの霧雨もかえって情趣を添えて、男子33名、女子11

名、ほかに先輩6名の参加も得て総員50名、キャンプファイヤーを囲んで、ゲーム、フォークダンス、ディスカッションと、夜のふけるのも忘れて楽しい一夜を過ごしました。



翌13日、6時起床。朝モヤの中に淡く浮かぶ田貫湖が印象的でした。

10時から研修会。テーマとして

①富士川火力と青年団

②恋愛と結婚

の二つをあげ、活発な意見を交換し合いました。

とくに第一テーマについては、

西村前団長の助言をいただき、

「自分は、富士川火力設置問題をどう考えているか。今後どう考えていくか」

について意見を出し合いました

予定時間が一時延長してしま

うほどで、しかも中断の形で終り心残りでしたが、午後二時、研修会を閉じ、現地で解散しました。

キャンプ研修会に

参加して

北松野 高岡えり子

あまり団体活動に参加したことのないわたくしは、それだけにいつもなかなかのグループに参加して大勢の若い人たちと交流したいと念願していました。

友だちから青年団のキャンプに誘われ、すぐ参加する気になったのもこのような心の表われだったのでしょう。

青年団

六、七月の活動

■6月21・22日

東部運営者ゼミナール4名参加

■6月29日 ソフトボール大会

5月21日、雨天のため延期していたソフトボール大会を開き、雨の中を強行しましたが、午後からグラウンドの条件が悪化したため、

準決勝で中断、決勝戦は、北松野木島両チームで後日行なわれます

8月5・6日

郡バレーボール大会 一小体育館

8月24日 体育大会 一中

8月31日 郡陸上競技大会 一中

同じ町内に住みながら、見たことも、もちろん話したことすらない人と友だちになることができ、嬉しく思っています。

二市四町に大きな問題を投げかけられている「火力発電所設置」を取り上げた研修会、わたくしにとっ

ては、幾つかの点で考えさせられて

います。

同じ悩み、希望をもった若者たち

が、ときに一つの場所に集まり

話し合い、協力し合っていくことの

尊き、美しさを、いまじっとか

みしめています。

44・5・20〜6・19

人の流れ

(敬称略)

祝 結 婚

区名	新 郎	新 婦	旧 姓
宮町	山田 健	恵美	山崎
四十九	榎井節男	節子	佐野
南町	大石祐司	みち乃	佐野
儘下	桐山三男	浅子	渡辺
大北	安藤成造	弘子	斎藤
大北	松下勝男	富美江	望月
祝 誕 生			
区名	氏 名	保護者	続柄
木島	望月英紀	偉男	長男
坂下	斎藤道則	隆	二男
宮町	小泉若菜	恵次	二女
小池	望月博代	誠司	長女
小池	杉沢匡子	達朗	長女
木島	松本剛史	健次	二男
上町	長谷川貴史	和泉	二男
宮町	若月祐美	高利	二女
舟山	今泉光春	真澄	二男
相生	椿 哲也	勝	長男
旭町	草薙志歩	直勝	長女
木島	佐藤良介	功	三男
相生	小泉文男	富治	三男
新町	森山一典	一男	長男
四十九	大岳紀子	正孝	長女
堺町	若月千鶴子	伸元	長女
上町	長島由佳	貞逸	長女
相生	小永井玲子	仙次	二女
新町	伊東華代	勇	二女
宮町	佐野敏子	政徳	長女

東一 井上直洋 一美 長男
清水 稲葉史広 広 長男
富士見 望月洋紀 豊 二男
富士見 木伏真貴子 功 長女
清水 高岡奈津美 公男 長女

転 出 (結婚)

区名	氏 名	転出先
宮町	佐野利枝	富士市
小山	植松かつ子	富士市
旭町	土井晴代	東京都
坂下	佐藤詔子	富士市
舟山	青木三千代	東京都
大北	小川雅己	東京都
南町	望月和子	三島市
南町	小林和子	千葉県
清水	久保田節子	清水町

折 翼 福

区名	氏 名	年 令
小池	志村和夫	三六
上町	滝 清作	七五
幸町	若月広松	六九
舟山	池谷盛村	七一
上町	清水壯太郎	九一
堺町	松本かつ	七六
儘下	石川伝作	九〇

編 集 覚 書

意見、要望の数々ありがたく思
います。編集の都合上割愛した使
りが三通もありましたが、参照さ
せていただきました。
電話でも結構です。広報紙に対
する意見、あなたの周囲の明るい
話をどしどしお寄せください。
81-11-11 広報富士川 斎藤 博

富士川夜話

思 召 し

氏 車 十

近年にない長雨が続いた。

留たちの住む河岸近くの掘建小
屋では、夜具や衣類も湿気からの
がれることはできない。
「頭んなかまでカビがはえち
まうに」

留は、漁へ行こうと誘いに来た
隣りの六じいにはやいた。

もうあたりは薄暗い。

「おたつさんはどんなあんべえ
だ。カラッとするばのう」

留は、母親の枕元に不安そうに
座っている幼ない二人の子を見た

「わいら、かあちゃんの前倒み
ているだで。とうやんはうなぎを

取って少しでも銭になる工面をせ
ねやあなんねえ。かあちゃんにも

喰わしてえしな。わいらにもうま
い奴を焼いてやる。待つてろや」

二人は川の支流を二本越え広い
中州に出て、本川にもじりや置針

を仕掛け、また流れの中に石を積
み上げ、寄せ餌の網袋を石の間に

突込んだ。後は待つばかりである
雨は霧のようにまとわりつく。

流れの轟音はかしましく、二人は
大声でどなるように話した。

「こんなときにゃあ、定めの舟

人衆や船頭衆が美やましい。わし
らみてえな手助けの者は、雨が降
るわ、荷動きが少なくなるわ、ぬ

しらは来なくてもええわで日銭を
絶たれ、泣かねばなんねえ。この

富士川が、わしらがなような者を
隣んで、恵みを分けてくださらな

きやあ、それこそ干ばしだ」

「ところで、川清が値よく引取
るつちのなはんとか？」

「おう、そうさ、六じいさん、
竹屋だ小島屋がええと思ったがよ

まだええに」

当時、岩洞村は、東海道富士川
の渡しと甲州舟運の起点とを擁し

すばらしい繁昌ぶりだった。物資
の集散地として問屋の数々が河岸

に立ち並び、甲州通いの舟人衆や
渡船場の船頭衆、荷物を運ぶ陸付

人夫ばかりでなく、東海道上り下
りの旅人、身延詣での善男善女の

たまり場として、小料理屋、一膳
飯屋、木賃宿などが軒を連ね、熱

気を帯びた人間模様を織りなして
いた。

二人は流れにはいり、積み重ね
た石の周囲に簀を巻いてから、中

の石を外へ取り出していき、群が
るうなぎを魚籠に収めた。もじり

にも粒の揃った芝蝦やうなぎがは
いていた。

「これじゃあ、明朝、置針の引
き揚げも楽しみな」

六じいは大漁に気をよくしてい
た。

そのとき、留は、

「おまえさん、おまえさん戻っ
ておいで、早く」

と、はつきり叫ぶおたつの声を
聞いたのである。

こんなことがありうるかと思う

余地がないほど、とっさに富士川
の恐ろしさに気付いた。轟音のな

かに異様な響きを感じたからだ。

「六じいさん、急げ、川だ」

道具に未練を残す六じいをほと
んど叱りつけるようにして引立て

魚籠だけを握って走った。息も絶
え絶えに安全圏に逃げ入った二人

の目の前を、巨大な波頭をもち上
げ、信じられぬほど怒り狂った形

相の流れが、ひたすらに駿河の海
へ蔭進していった。

「川がえらい勢いでおまえさん
の方へ走るのは、あなたは全然知

らぬふうで、おもわず叫んだら、
目が覚めたんよ」

留が、うなぎを肴に濁酒の馳走
を受けていた六じいのけげん顔に

こたえて説明すると、

「このちびっ子らのために助け
てやろうという富士川の精の思召

しだあな。お蔭でこちらもお相伴
にあずかったわけか」

(終)